



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2014/2015



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water

街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語 = 皆でつくろう豊かなロータリーライフ 1340号 2014/12/2

第1384回 例会

『年次総会』

< 11月25日の卓話 >

【中国の変容と日中関係の今後】

ノンフィクション作家 河添恵子 氏

(中根正紀会員 ご紹介)



河添さんは1986年に中国に行かれ、1987年からは大連におられました。当時、中国語を話す日本人は殆どいなかったもので、中国でビジネス展開をする企業のお手伝いをされていたそうです。日中関係を嫌というほど見て来られ、体験したこと、感じたこと、思ったことを卓話でお話し頂きました。

日本企業はバブル時代を引きずっており、ある意味過信がありました。付き合っているのが共産党の人間だという意識がありませんでした。彼らはお金の話しかしない腐った連中です。技術とお金を持って中国に進出しましたが、お金だけ取られてしまいました。彼らはお金を個人の口座に振り込ませるが、振り込んだ翌日からは連絡が取れなくなり、結局プロジェクトのやり直し、の繰り返しです。

そもそも1975年から始まったODAも、武器の輸出をしている国には供与をしない、という前提があります。中国の場合、最初は経済協力ですが、いずれ軍拡に繋がると警告してきましたが、誰も耳を貸す人はいませんでした。中国は鄧小平が改革開放路線を続けると看板を出しましたが、その裏で1992年に領海法を制定しました。これは周辺の島々は中国の領土であると明記、要は周辺諸国を収奪するための法律です。更に1997年に国防動員法を制定、領海法で定められた領土は中国軍の管轄におかれる、という法律です。残念ながら海外の大豪邸に住んでいるのは皆ODAで甘い汁を吸った中国人です。

少し前に薄熙来が失脚しましたが、これは日中関係がリセットされたことを意味します。彼の財産は日本のODAから来ており、これは経団連にお前たちとの関係はリセットだぞ、という明確なメッセージです。

中国はインフラ投資銀行に500億円の出資をしました。これはアジア開発銀行を分捕って、自分たちのテリトリーを広げるための戦略です。日本外し、日本弱体化、TPPに代わるアメリカに対抗する経済圏を作る、のが彼らの目標です。BRICS銀行の本部を上海に置いたのも、IMFと世界銀行に対抗するためです。世界の金融を支配する目的のために金を出しているのです。

周近平は日本潰しのための政権です。もし国防動員法が発令された場合、日本の中国国内における企業・金融機関は全て凍結されます。中国に置いた金は全て中国に取られ、社員は皆人質で帰って来られません。こういった法律は人民日報等で全て開示されています。要は法律を出しているのを知っているのに経済活動を続けていた我々の落ち度になってしまうのです。彼らがある程度裕福になったら我々と同じ価値観を持つ、というのは全くの間違いです。日中関係が不毛だった時期、日本は経済発展を続けましたが、ずぶずぶの関係になると日本は低迷しました。中国人は金を持つと金融資産を買います。物を買う日本人とは違うのです。13億人の市場というのは大いなる勘違いです。赤サンゴの事件もそうです。盗みに来たのはだいぶ以前からで、世界最高級の日本の赤サンゴは、彼らによって殆ど取りつくされてしまいました。船に燃料を供与しているのは福建省の役人であり海軍系の企業なのです。

日本を潰すのが目的の中国トップはユダヤと結託しています。アメリカの大統領選には中国の資金が流れています。最早アメリカは日本の味方ではありません。中国は日本が弱体化し、属国になるのを心から望んでいます。彼らは飴と鞭を使ってきます。飴を使った後、恐ろしい鞭を使ってきます。一番騙しやすいのは日本です。こうなった原因としましては、

- ・企業益を考えても国益を考える人がいなくなった
- ・中国人もいずれは同じようになると考え続けた
- ・中国もソ連と同じような結末を迎えると学者が考えた

中国はソ連と同じように民主化すると共産党が減ぶ、かつ日本の様に平等に富を分配すると競争力がなくなると学んでおり、反面教師としています。中国指導部に親日はゼロです。中国が金を出すときは、明確に欲しいものが決まっています。お金を刷って言うことを聞かせるのです。2020年までには国防動員法が発令され、日本は全てを取られると予想しています。

(写真は河添さんのフェイスブック内の写真を使わせて頂きました。右は今回出版された新刊です。)

2014~2015年度 国際ロータリーのテーマ

Light Up Rotary「ロータリーに輝きを」

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン



前回の例会報告

ふれあいの場

○会長報告(猪山会長)

先週は私にとっても皆さんにとっても忙しかったと思います。17日にサンライズ汐留RCのチャーターナイト、ポジョレーヌーボーの解禁日、いい夫婦の日、勤労感謝の日と忙しい一週間でした。7月に新しい年度となってから半年が経とうとしています。来月2日の総会に当たり、一週間前に次々年度の会長候補の公表をしなければならないのですが、私は長尾会員を指名させて頂きましたので、ここに公表致します。

○柴会長エレクト

来年の役員・理事につきまは、皆様既にご存知の事と思いますが、私は一切根回しをしておりません。当てられた人は、そうですか、と受けて頂きたく。なお、小山会員に会計をお願いしました。役不足かもしれませんが、一つ宜しくお願い致します。

○委員会報告(松井会員)

今日は虎ノ門ヒルズの見学会です。15時半に2Fで集合です。セキュリティの関係上、全員が揃わないと中には入れません。参加は19名、懇親会は15名参加予定です。懇親会会費は会場変更のため、1万円→8千円に変更しました。雨が降っていますが、宜しくお願い致します。

○委員会報告(富岡会員)

12月10日及び11日に都立芝商業高等学校のインターンシップ事業が開催され、2年生135名、1年生209名が会員企業で社会体験をさせて頂くことになりました。会員の皆様のご協力に厚く感謝いたします。

○幹事報告(富岡副幹事)

次回12月2日は年次総会です。次々年度の会長、役員、理事を決定する45分間の重要な会となりますので、ご出席の方宜しくお願い致します。13時より卓話となりますので、それまで御寛ぎ下さい。

○その他(岡田会員)

本日のお食事ですが、普段はカレーなんです、今回はハッシュドビーフとさせて頂きました。やっぱりカレーがいい、という方がいらっしゃいましたら、仰って下さい。

■ 第1383回例会(11月25日)プログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング「日も風も星も」、
本日の歌「鉄道唱歌～東海道編～23番」
3. 会長報告
4. 委員会報告
5. 卓話
6. 点鐘

■ 出席報告

11月25日 出席者31名 ゲスト1名 ビジター1名
出席率61%

11月18日 出席者32名 メーキャップ8名 計40名
会員数55名 出席対象者51名 修正出席率78%

■ ビジター(敬称略)

長家 靖(岡山南RC) 中井 隆三(篠塚会員ゲスト)

ニコニコボックス

- 内海 基二 ワイフの誕生日、美しいミニバラ有難うございました。
- 中根 正紀 本日卓話当番です。河添先生に卓話をさせていただきます。よろしく。
- 岡田 高治 冷たい雨が降ります。秋から冬への曲り角、もうすぐ冬です。

…次回例会のご案内…

日時:12月9日(火)12時30分～

場所:第一ホテル東京 4F プリマベール

演題:「エボラ出血熱とデング熱について」

千葉科学大学副学長

吉川 泰弘 様

(長尾正平会員ご紹介)



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長 猪山敏郎 幹事 垂澤清三

会報委員会 委員長 富岡洋一 副委員長 垂澤清三 委員 上田啓子 石坂 想 丸山 剛 高橋秀一郎